



健やかな成長を

右上 2年スキー教室  
右下は 校内区展を見学する  
八広認定こども園のみなさん

# 吾孺二中 ニュースレター A to Z

墨田区立吾孺第二中学校

令和5年3月1日  
校長 駒田 るみ子

東京都教育委員会から教育職員の人事異動の報道発表について変更の通知がありましたのでお伝えします。令和5年度の人事異動の報道発表を3月22日とします。(ただし、現時点での「予定」であり変更が生じる可能性があります) 3月24日修了式の日にお別れの集会をします。

## AWARD-WINNING

- 第56回東京都中学校アンサンブルコンテスト 銅賞 吹奏楽部
- 墨田区中学校バドミントン学年別大会  
女子ダブルス 第1位 松澤 未来、松永 心美(2年)  
女子シングルス 第3位 鈴木 結生(1年)



吾孺二中ホーム  
ページをご利用  
ください

## ○スキー移動教室(2年生)

2月1日(水)～2月3日(金)に2年生がスキー移動教室に行きました。現地では、スキーだけではなく、雪かきや郷土料理の笹寿司の調理体験など、東京ではなかなか体験できないことを体験し、大自然の中でたくさんのお話を学んだ3日間となりました。



## ○区展校内展示発表

区展が中止となったため、2月1日(水)～2月8日(水)の期間、区展に展示する予定だった作品の校内展示会を行いました。展示会には、八広認定こども園の園児のみなさんも見学にきました。完成度の高い作品を見た園児からは、驚きと歓声が上がっていました。



## ○特別支援学級合同送別会

2月10日(金)に特別支援学級合同送別会が開催されました。3年間の思い出や感謝の気持ち、卒業後の抱負など、とても立派に発表をしました。



## 《昼休みのボールの貸し出し再開!》

感染症対策として中止にしていた昼休みのボールの貸し出しを、2月6日(月)から再開しました。久しぶりにボールで遊ぶ生徒たちの元気いっぴいの姿や歓声が、とてもうれしかったです。



## 卒業期を迎えて

地域・保護者の皆様、今年度も本校教育活動への御理解・御協力ありがとうございました。今年度本校は開校75周年を迎えましたが、来年度もさらに飛躍の年としたいと思います。

かねてより3年生には「受験は団体戦」という言葉で励ましています。二中の仲間として、みんなの受験が終わるまで、卒業までしっかりと気を緩めずにみんなで乗り越えようという気持ちからの言葉です。Leave No One Behind!にも通じますね。推薦で先に決まった3年生の挨拶や授業態度が素晴らしいこともお伝えいたします。

### 小中連携 出前授業

今年度もあとひと月ですね。八広小学校と本校はかねてより小中一貫教育のもと様々な連携交流を行っています。3月1日には数学科、6日には英語科の各々3名の教員が算数と英語の授業を行ってきます。

**保護者・地域アンケート**...裏面掲載しています。御協力ありがとうございました。貴重な御意見を今後の学校教育の参考とさせていただきます。

**人権教育推進校視察** 栃木県足利市坂西中学校の先生が2月27日に来校されました。本校生徒の人権学習について御質問があり、皆さんの取組を紹介する機会となりました。またお褒めの言葉をいただきました。

## スポーツから学ぶ「世界に羽ばたく勇氣」

～ラモス瑠偉氏講演会を前に～

校長 駒田 るみ子

三浦知良氏が単身ブラジルに渡ったのは1982年15歳、高校を中退しての決断でした。一方ラモス瑠偉氏が来日したのは1977年21歳。二人とも若いときの進路選択がその後の人生を大きく左右したと言えます。今でこそ、サッカーや野球などで海外に活躍の場を求める人は珍しくありませんが、その草分け的存在です。3年生の学年目標に「やる気・本気・根気・勇氣・前向き」とありますが、まさしく「勇氣や前向きさ」がなければできないことです。

今年サッカーJリーグは発足30年の節目を迎えました。ラモス瑠偉氏は、その幕開けの時代に活躍した選手の一人です。ブラジルのリオデジャネイロ出身である彼がどのようにして日本で活躍するようになったのか、ブラジル時代そして来日後、帰化なさってから。今ではすっかり日本の文化に染まっていられしていますが、どんな半生だったのでしょうか。

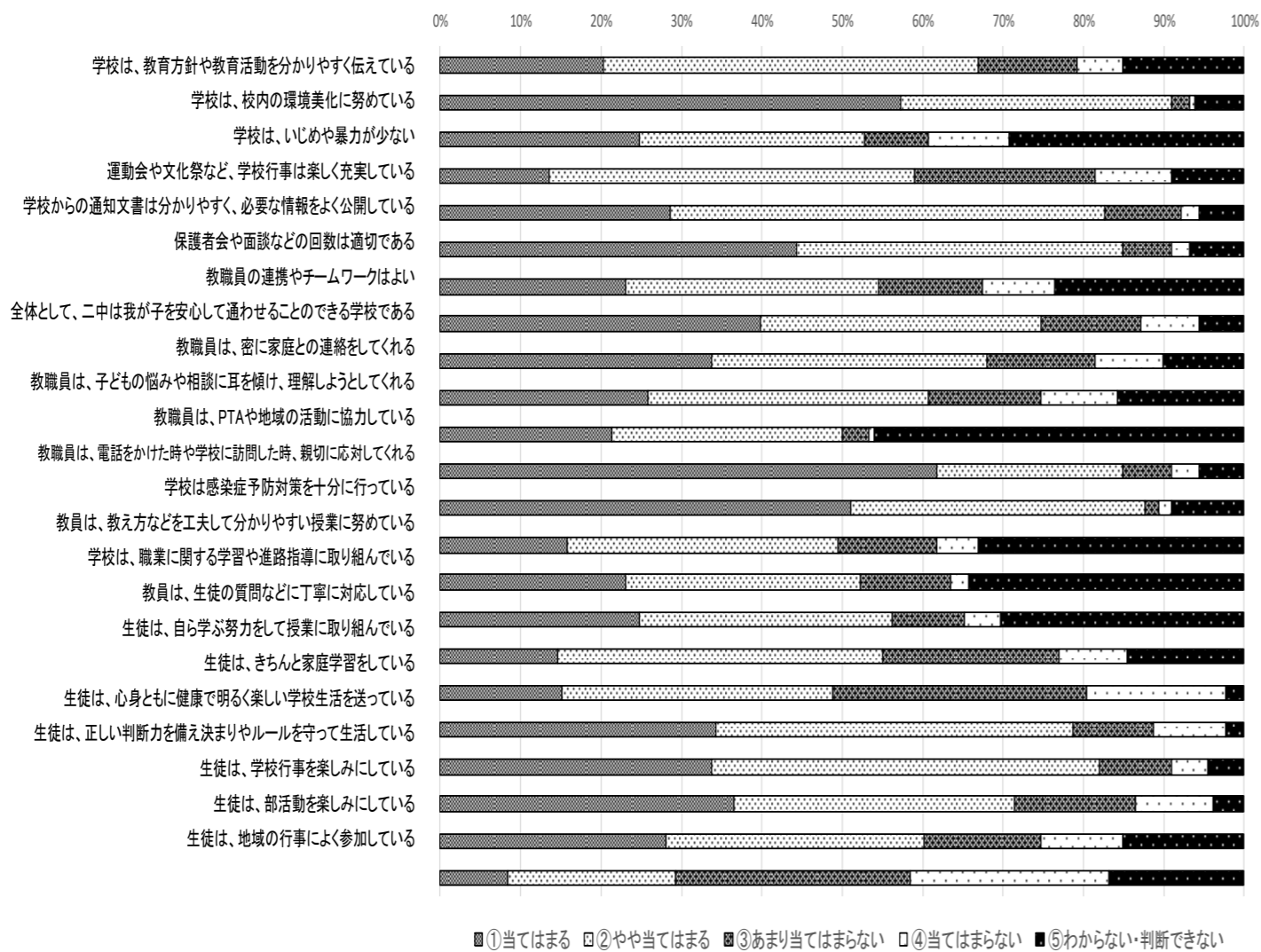
私事で恐縮ですが、サッカーに興味をもつようになったのは1991年のキリンカップからです。そこにはピッチを走り抜けるラモス瑠偉選手や三浦選手がいました。今年1月のワールドカップと同じカタールで、彼らは1993年ドーハの悲劇を経験しています。ラモス氏は今ではすっかり指導者となり、テレビなどでは鋭いコメントもしてくださいませ。三浦選手はポルトガルに渡りました。

さて、今月は開校75周年の今年度を飾るにふさわしいラモス瑠偉氏が来校し、吾孺二中生に貴重なお話しをしていただくことになりました。生徒の皆さんには、講演の中から「自分に合ったフレーズ」を探してほしいと思います。苦労や努力というお話だけでなく、楽しさを受け止めてほしいと考えています。早くお会いしたいですね。

常に思うことですが、スポーツには力があります。皆さんにとって素晴らしい時間となることを楽しみにしています。

(講演会は総合的な学習の時間に、全校生徒を対象に行われます)

## 令和4年度 学校評価アンケート(全学年保護者・195名回答)



### 集計の結果の分析から

○回答率が 67%でした。以前のマークシート式の回答よりインターネットでの回答の方が 便利という御意見をいただいておりますが、さらに御意見をお聞きして改善します。

○各項目「分からない・判断できない」という回答が増えました。コロナ禍を理由にせず、来年度は地域や保護者の方に御来校いただき直接参観の機会を増やすとともに、これまで以上に広報活動に力を入れます。

○学習面では「分かりやすい授業であるか」について「状況が分からない・判断できない」が多く、その分を除いても肯定的意見は7割程度でした。また「生徒が授業に取り組んでいるか」については肯定意見が65%、「家庭学習」の肯定意見は 49%でした。しかし、学力調査結果を見ると4月よりも2月の方が向上しており一定の成果があります。基礎学力の定着について年度当初の目標を達成し、また生徒自身の評価としては「タブレットの活用ができています」という結果が出ています。引き続き、生徒自身が達成感を感じられる工夫をします。

○生活面では「ルールを守って生活」、「健康で明るく楽しい学校生活」が8割程度である一方で、「いじめや暴力が少ないか」についての肯定意見は53%「分からない」を除くと75%と大変低い状況です。この項目は1年より2年、2年より3年と次第によくなっていますので、引き続き来年度も最重要課題として、重点的にいじめや暴力を許さない環境作りや思いやりを育てる心の教育に力を入れます。

○教員への評価は「分からない」が3割以上と多く、それを除いた肯定意見は「教え方の工夫」が73%、「進路学習」が78%、「質問への丁寧な対応」が81%でした。保護者の方にも学習指導についてご理解いただき、さらにきめ細かな指導を充実させます。年間学習計画等についての説明を生徒はもちろんですが、保護者の皆様にも丁寧に行います。

○学校行事や部活動、PTA 活動、地域の行事については、感染対策を行いながらも、区のガイドラインに沿って来年度はコロナ禍以前の状況にできるだけ戻して改善します。

### いただいた御意見・御提案から

○教育内容・学習内容について

・進路学習についてなどもう少し具体的に示してほしいという御意見がありました。各学年のキャリア教育・職場体験・進学情報など学年通信を通して、行った内容を示していますが、さらに分かりやすさを工夫して提供します。1・2年生へも情報提供をします。お子様と、それを元にしてお話しいただくとさらに効果的ですのでよろしくお願ひします。

・自主性と自立を目指した取組をしてほしいという御意見がありました。行事の縮小などで生徒に自主的に考えさせて取り組ませる場面が確かに少なくなったと感じています。この3年間不十分だった点です。来年度はできることが増えますので意識して取り組ませます。また、学習においても「主体的に学習に取り組む態度」を重視します。英語のスピーキング授業を増やすことについては配当時間が決められています。とは言え高校入試にも導入されていますので、授業で適切に取り入れるとともに、不十分な生徒については個別に対応します。同様に課題学習など増やしてほしいという御意見と、多過ぎるので減らしてほしいという両極端の御意見をいただいております。これについても今回の教育課程の改善点の一つである「個別最適な指導」を目指して対応します。学力向上については成果を上げていますので、吾孺二中プロシージャについては継続したいと思います。

○生活指導や教員に対する御指摘について

・教員の対応について厳しい御意見を複数いただきました。質の高い授業を進めるとともに、教育 DX に取り組み、生徒理解や保護者対応について学び、慈愛と研鑽を忘れずに日々精進します。御理解御協力がなければ成り立ちませんので、よろしくお願ひします。電話対応については再度研修を行い、家庭との連携がスムーズに行えるようにしていきます。

・不登校対策も大きな課題です。学習指導以上に個別の対応が求められるので、慎重に対処します。・部活動についてはガイドラインに基づき行います。外部指導員についても適切な配置を行いたいと思います。

○校則改定について、生徒の自主・自律を重んじながら進めています。来年度も一部改訂される予定です。

○体操着は来年度から、制服は令和6年度から変更する予定です。

○全体を通して・・・改善点や否定的な御意見ばかりではなく、安心して通わせることができありがたいとございますという御感想をいただいております。ありがとうございます。良い点はさらに伸ばし、改善点はすぐに取り組み、よりよい学校運営を目指して職員一同邁進します。

### 地域の方からの評価・御意見

○学校運営連絡協議会の方以外は運動会や文化祭、卒業式、入学式など学校に来ていただくことができませんでした。御来校いただき生徒の様子を見ていただいた委員の方々からは、生徒の挨拶や礼儀・身だしなみなどできているという御感想をいただきました。また、電話や窓口対応教職員の連携についても高評価をいただきました。やはり、来ていただくことが大切だと思います。また、協議会以外の教員と話したことがないので機会がほしいという御意見もありました。来年度はこのような機会も設けられるようになると期待しています。ガイドラインに基づきつつも、活発な交流等を計画します。

**学校評価のご回答誠にありがとうございました。御意見を参考にし、よりよい吾孺二中を目指します。**